



水稲用一発処理除草剤

田植同時処理可能
(1キロ粒剤)

アットウ

®

新登場

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・400FG

®は協友アグリ(株)の登録商標です。

3成分で、
SU抵抗性雑草への
対策を強化!



ホタルイ



オモダカ



クログワイ



ノビエ

アットウ 問題雑草を圧倒!

+ イボクサ、クサネム、
ホンバヒメミソハギなどの

特殊雑草も圧倒



イボクサ



特長

ノビエ・ホタルイはもちろん、イボクサ・クサネム・ホソバヒメミソハギなど特殊雑草にも効果を発揮

- SU抵抗性オモダカ、ホタルイ、コナギ等への効果を強化しました。
- 高葉齢(3葉期)のノビエにも優れた効果を示します。*ジャンボとFGの移植水稲はノビエ3.5葉期
- クログワイ等の多年生雑草に対しても、速効的な効果を発揮します。
- ピラクロニルとテフリルトリオン配合により、イボクサ・ホソバヒメミソハギ等の特殊雑草を抑えます。

適用雑草の範囲及び使用方法

アットウズ 1キロ粒剤

■有効成分(一般名) ピラクロニル:2.0% プロピリスルフロロン:0.9% テフリルトリオン:2.0% ■人畜毒性:普通物* *毒物及び劇物に該当しないものを指している通称 ■農林水産省登録 第24325号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法	雑草名	散布適期
移植水稲	一年生雑草及び多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	田植同時散布機で施用	ホタルイ、ウリカワ	3葉期まで
		移植直後～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで				ヘラオモダカ	2葉期まで
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫90日前まで	500mℓ/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	ミズガヤツリ	20cmまで
						ヒルムシロ	発生期まで
						セリ	再生期まで
						コウキヤガラ	発生始期まで
						シズイ	3cmまで
						アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前
						オモダカ、クログワイ	発生前～発生始期まで

アットウズ フロアブル

■有効成分(一般名) ピラクロニル:3.8% プロピリスルフロロン:1.7% テフリルトリオン:3.8% ■人畜毒性:普通物* *毒物及び劇物に該当しないものを指している通称 ■農林水産省登録 第24326号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法	雑草名	散布適期
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、ヘラオモダカ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、エゾノサヤヌカグサ	移植後3日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	500mℓ/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	原液湛水散布、水口施用又は無人航空機による滴下	ホタルイ	3葉期まで
		稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫90日前まで				ヘラオモダカ、ウリカワ	2葉期まで
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫90日前まで	400g/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	ミズガヤツリ	20cmまで
						ヒルムシロ	発生期まで
						セリ	再生期まで
						コウキヤガラ	発生始期まで
						オモダカ	矢じり葉2葉期まで
						アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

アットウズ ジャンボ

■有効成分(一般名) ピラクロニル:5.0% プロピリスルフロロン:2.25% テフリルトリオン:5.0% ■人畜毒性:普通物* *毒物及び劇物に該当しないものを指している通称 ■農林水産省登録 第24323号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法	雑草名	散布適期
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ3.5葉期 ただし、収穫60日前まで	小包装(パック) 10個(400g)/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	ホタルイ、ウリカワ	5葉期まで
		稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫60日前まで				ヘラオモダカ	2葉期まで
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫60日前まで	400g/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	ミズガヤツリ、クログワイ	20cmまで
						ヒルムシロ	発生期まで
						セリ	再生期まで
						オモダカ	矢じり葉2葉期まで
						アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

アットウズ 400FG

■有効成分(一般名) ピラクロニル:5.0% プロピリスルフロロン:2.25% テフリルトリオン:5.0% ■人畜毒性:普通物* *毒物及び劇物に該当しないものを指している通称 ■農林水産省登録 第24324号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法	雑草名	散布適期
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ3.5葉期 ただし、収穫60日前まで	400g/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	湛水散布、湛水周縁散布又は無人航空機による散布	ホタルイ、ウリカワ	5葉期まで
		稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫60日前まで				ヘラオモダカ	2葉期まで
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫60日前まで	400g/10a	本剤 1回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロロン剤 2回 テフリルトリオン剤 2回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	ミズガヤツリ、クログワイ	20cmまで
						ヒルムシロ	発生期まで
						セリ	再生期まで
						オモダカ	矢じり葉2葉期まで
						アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

⚠ 使用上の注意事項 (抜粋)

■製剤に共通する注意事項

- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に使用するように注意してください。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く遅い発生のものまで十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 著しい降雨が予想される場合には除草効果が低下するおそれがあるので散布を控えてください。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm、日以上)では、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 本剤散布後の田面水を他作物に湛水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らなように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にしてください。特に初めて使用する場合は異常気象の場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び播

- え付けはいていに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にいに行ってください。
- 薬に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤は、その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 1キロ粒剤・フロアブル・FGに共通する注意事項
- 使用量に合わせ秤量し、使い分けてください。
- 水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋、空容器等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 1キロ粒剤・フロアブルに共通する注意事項
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエ3葉期までに時期を失しないよう使用してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態(3～5cm)で均等に散布してください。
- ジャンボ・FGに共通する注意事項
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの

- 3.5葉期までに時期を失しないよう使用してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め5～6cmの湛水状態に保ってください。
- 葉や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので使用を控えてください。
- 1キロ粒剤の注意事項
- 本剤処理後低温又は高温が続くと予想される場合は薬害が発生するおそれがあるので使用を控えてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- フロアブルの注意事項
- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 散布の際は手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、処理後田面水が通常の湛水状態に達したときに必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意してください。
- ジャンボの注意事項
- 本剤は小包装(パック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- 水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に

- 流入しないよう注意して使用してください。
- 直射日光を避け、食品と分別して、子供の手のとどかないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないようにしてください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
- (1)眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し眼科医の手当を受けてください。(2)皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。
- FGの注意事項
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、散布の際は手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。

本資料の記載内容は2022年6月現在の登録内容に基づいています。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。